

I-2-2

「石けん講習会」 ～手作りハーブ石けんの作り方～

平成 29 年 2 月 21 日 荒木 裕子

講習会参加者 16 名

ハーブを利用する方法の一環として、ハーブ石けんの作り方の講習会を実施した。石けん作りは家庭用廃油の利用法として知られているが、本講習会では植物油から石けんができる鹸化のメカニズムについて講義をし、実際に作るときの緒注意をレクチャーした。また、実際に石鹸作りの実習を行った。





石けん講習会 (手作りハーブ石けんの作り方)

1) 廃油で作る手作り石けん

材料

1. 廃油 500g (ろ過して用いる)
2. 精製水 150 g
3. 水酸化ナトリウム (NaOH) 75g (アルカリ水)
4. 精油 (お好みで)

器具

保護メガネ、ゴム手袋、温度計、ボール、泡だて器、石けん型 (牛乳パックなど)

作り方

1. 水酸化ナトリウム水溶液を作る。発熱するので注意する。(荒熱を取る 40℃位まで)
2. 廃油を計量し 70℃で湯煎する。(油の温度も 40℃にする)
3. ボールに油を入れ、泡だて器で攪拌しながらアルカリ水を静に入れていく。
はじめの 20 分程は休みなく攪拌し鹼化を促進させる。次第に白くとろりとしてくる。(トレース)
4. トレースができたなら (ハーブの精油を入れて：必要なら) よく混ぜ、型に流す。
5. 暖かい所に 24 時間放置し、固まったのを確認して切る。(ゴム手袋)
柔らかいときは 1~2 日さらに放置する。切った石けんは風通しのよいところで熟成、乾燥させる。

*注意

水酸化ナトリウムは劇薬です。薬局で購入できますが使用目的と印鑑が必要です。取り扱いには特に注意が必要で、肌に触れると皮膚がただれたり、目に入ると失明の危険もあります。必ずゴム手袋や保護メガネ、ゴーグルなど装着して下さい。また換気をして溶解するときのガスを吸い込まないようにして下さい。

2) 石けんから作るハーブ石けん

材料

1. 無添加の石けん 1 個(100 g)
2. ハーブ抽出液 (ドライハーブ 2g をお湯 50m l で抽出)
3. はちみつ 大さじ 1
4. オリーブオイル 10m l
5. 精油 (お好みで)

作り方

1. 石けんをおろし金ですりおろす。
2. 1 の石けんをボールに入れて湯せんにかけて溶かす。ハーブ抽出液を入れながら混ぜていく。さらにはちみつとオリーブオイルを加えてよく混ぜる。
3. 火からおろして、手でよく捏ねる。
4. 型に入れたり、型抜きしたりして形を作る。
5. 1 ヶ月放置して乾燥させて完成。